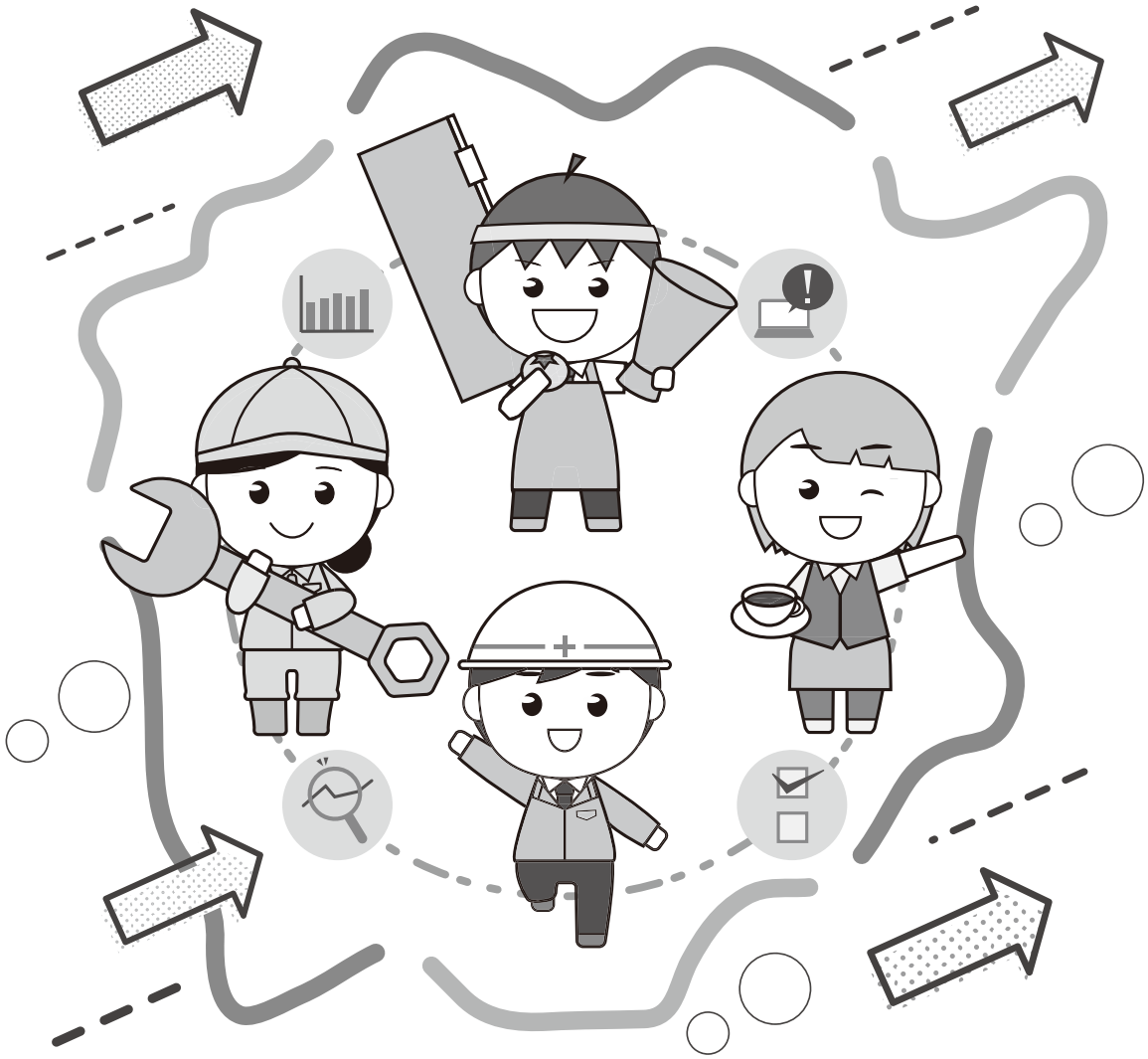
中小企業景況調査報告書

令和 8 年度

第１回（令和８年４月～６月期）



岡山県商工会連合会

調査要領

１　調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

２　調査時期

令和８年４月～６月期の実績（６月は見込）及び令和８年７月～９月期の見通しを対象としたこの調査は、令和８年６月１日時点で実施した。

３　調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	３	３	４	５
岡山西	〃	１５	３	３	４	５
岡山南	〃	１５	４	２	６	３
瀬戸内市	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	３	４	４
つくぼ	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	４	２	５	４
総社吉備路	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	３	４	４
真備船穂	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	３	３	５	４
備中西	地域産業・人口１～３万人の地区郡部	１５	４	２	４	５
備北	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	２	６	３
真庭	〃	１５	３	３	４	５
久米郡	地域産業・人口１～３万人の地区郡部	１５	３	２	４	６
鏡野町	〃	１５	２	２	５	６
合計	１２商工会	１８０	４１	３０	５５	５４

４　ＤＩとは

ＤＩとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。ＤＩがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業５０％、不変企業３０％、減少企業２０％の場合は、ＤＩ＝５０－２０＝３０となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業２０％、不変企業３０％、低下企業５０％の場合はＤＩ＝２０－５０＝－３０となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目　　次

頁

1　産業全体の景況概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（1）産業全体の業況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（2）業種別の景況概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（3）主要４項目及び業況判断ＤＩの推移・・・・・・・・・・・・・・・・　4

2　製造業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

3　建設業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（4）設備投資の状況及び投資内訳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

4　小売業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

5　サービス業の景況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

１　産業全体の景況概況

産業全体の業況ＤＩは低下の動きが見られる。中東情勢を背景とした原油高、燃料・原材料価格の高騰や供給不安が景況感を下押しした。小売業は小幅に好転したものの、仕入価格の上昇や需要停滞への懸念が残り、来期も回復の動きは鈍い見通し。

（１）産業全体の業況

・産業全体の業況ＤＩは、－２６．１と低下した（前期差１２．５ポイント減少）。
　来期は４．６ポイント低下し、－３０．７と業況回復は足踏みが続く見通し。
・売上（完成工事）額ＤＩは、前期から５．５ポイント低下し、－１８．９となった。
　来期見通しは－２３．９であり、マイナス幅が拡大する見通し。
・採算ＤＩは、前期から７．２ポイント悪化し、－２９．１となった。
　来期見通しは－３１．３であり、マイナス幅がやや拡大する見通し。

（２）業種別の景況概要

製　造　業　　「業況判断ＤＩ」は、－１９．５、対前期比２１．９ポイントの悪化（P.6）

経営上の問題点	
第１位	原材料価格の上昇
第２位	需要の停滞
第３位	原材料の不足

業況判断ＤＩ値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要ＤＩの前期比較は、売上（加工）額ＤＩが減少、採算ＤＩが悪化、資金繰りＤＩが好転、従業員ＤＩが減少した。

建　設　業　　「業況判断ＤＩ」は、－３６．７、対前期比４７．０ポイントの悪化（P.10）

経営上の問題点	
第１位	材料価格の上昇
第２位	民間需要の停滞、材料の入手難
第４位	従業員の確保難、熟練技術者の確保難

業況判断ＤＩ値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要ＤＩの前期比較は、完成工事額（請負工事）ＤＩが減少、採算ＤＩが悪化、資金繰りＤＩが悪化、従業員ＤＩが増加した。

小　売　業　　「業況判断ＤＩ」は、－３０．９、対前期比４．９ポイントの好転（P.14）

経営上の問題点	
第１位	仕入単価の上昇
第２位	消費者ニーズの変化への対応
第３位	大型店・中型店進出による競争激化、購買力の他地域への流出

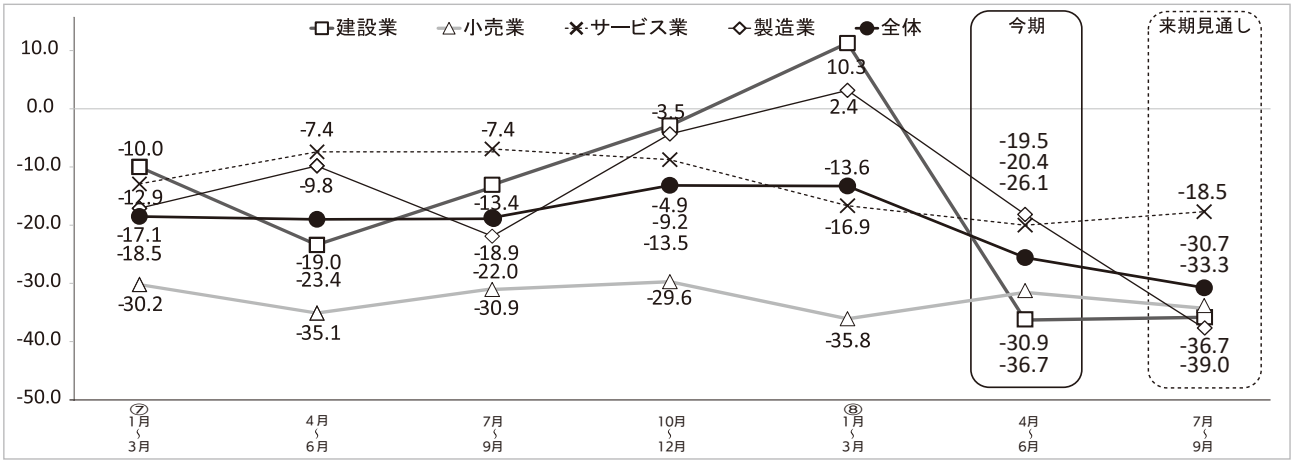
業況判断ＤＩ値は、好転が増加、不変、悪化が減少した。主要ＤＩの前期比較は、売上額ＤＩが増加、採算ＤＩが好転、資金繰りＤＩが好転、従業員ＤＩが減少した。

サービス業　　「業況判断ＤＩ」は、－２０．４、対前期比３．５ポイントの悪化（P.18）

経営上の問題点	
第１位	材料等仕入単価の上昇
第２位	利用者ニーズの変化
第３位	従業員の確保難

業況判断ＤＩ値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要ＤＩの前期比較は、売上（収入）額ＤＩが増加、採算ＤＩが悪化、資金繰りＤＩが悪化、従業員ＤＩが増加した。

＜図１－１＞業況判断ＤＩの推移



●調査対象企業からのコメント

製　造　業

・工賃の単価は変わらないが、徐々に軽油･消耗品等が高騰しており、営業利益が減少。繊維は石油由来の製品もありナフサ問題が今後どうなるか先行きが不安。(他に分類されない衣服･繊維製身の回り品製造業)
・中東情勢の影響で機械油の確保が難しくなりそう。多少のストックはあるが１年ももたない。(各種機械･同部分品製造修理業(注文製造･修理))
・ホルムズ海峡の間接的影響。外注先の資材入手困難。(自動車部分品･附属品製造業)

建　設　業

・原油高の影響により鉄･錆止め塗料などの材料単価が高騰している。(鉄骨工事業)
・民間の受注状況が不景気･人口減少等により年々悪化、中東問題による材料不足･価格高騰で、さらに受注減少や作業工程に影響が出るおそれがある。(建築工事業(木造建築工事業を除く))
・６月からナフサの影響で仕事の延期などの影響が出ている。下地塗料が特に手に入らない。大手メーカーは材料が手に入る様だが中小企業まで材料が届かない。(とび工事業)

小　売　業

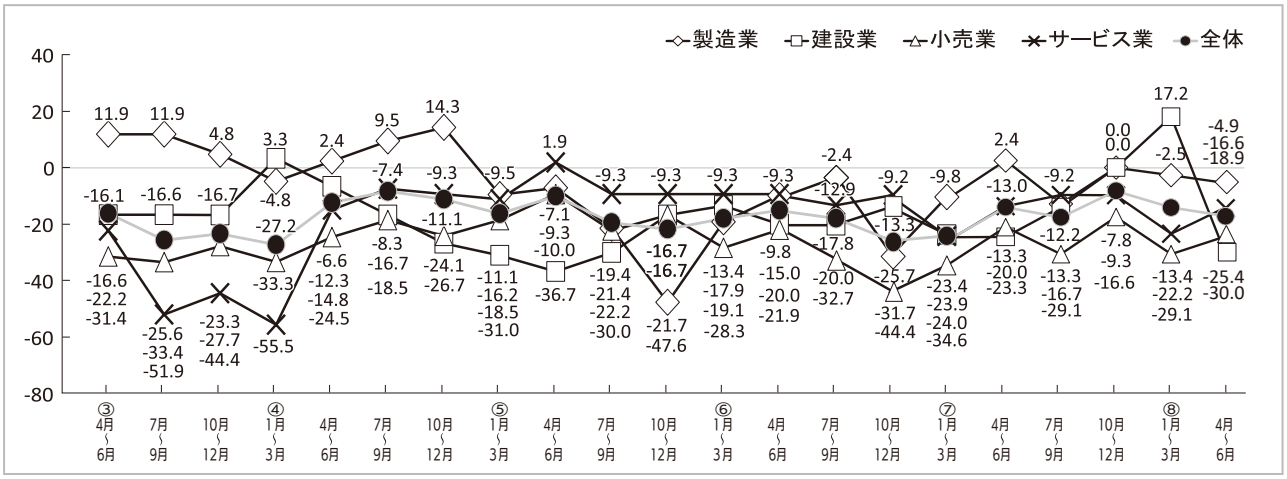
・価格改定後も客数･売上は前年比で伸びている。現状では一定の理解が得られているが長引く物価上昇･イラン情勢による需要停滞が予想される。仕入価格の上昇も懸念材料。(飲料小売業)
・中東問題等による石油関連商品の納品が心配です。ケーキを小売りする際のフィルムや包装資材など、様々な部分で影響が出ており、先行き不透明です。(菓子小売業(製造小売))
・野菜仕入れの値上りが進んでいる。競りの仕入単価は変わらないが他は値上がり。(各種食料品小売業)

サービス業

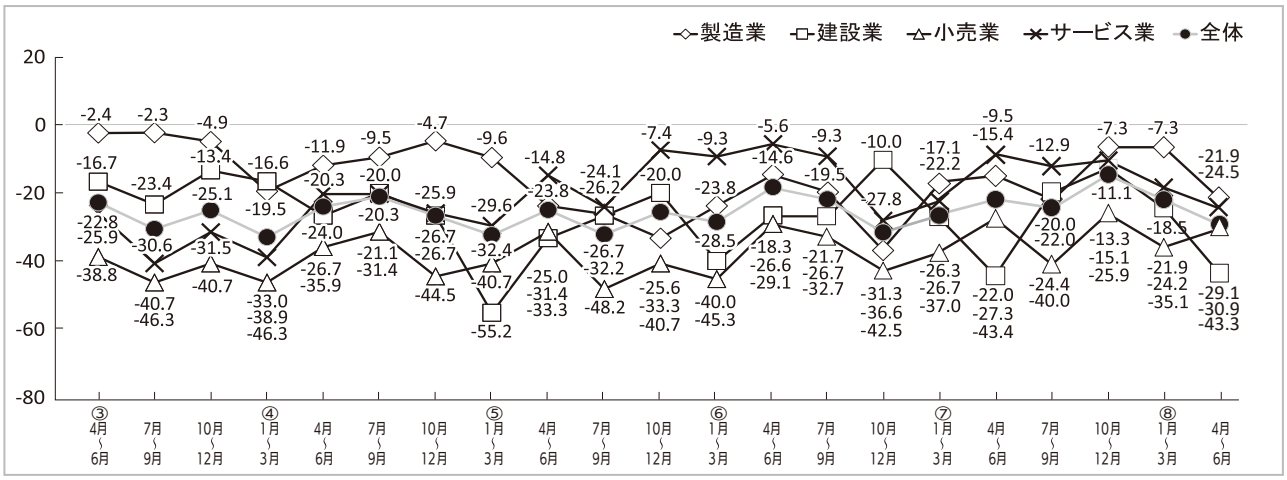
・原油価格の高騰により、燃料と資材の価格が今までに経験したことがないぐらい値上がりをしている。価格転嫁を納得していただける内容でのサービスの提供が必要である。(普通洗濯業)
・エンジンオイル、ブレーキオイルなどのオイル関係が発注を行っても納品されない。全く入手困難と卸からも言われており不安しかない。(自動車一般整備業)
・長年弊社に勤められた方が定年により退職しました。元々人手が足りていなかったため無理言って勤めていただいておりましたが、またしても人手が足りません。(一般機械修理業(建設･鉱山機械を除く))

（3）主要４項目及び業況判断ＤＩの推移　ー前年同期比ー

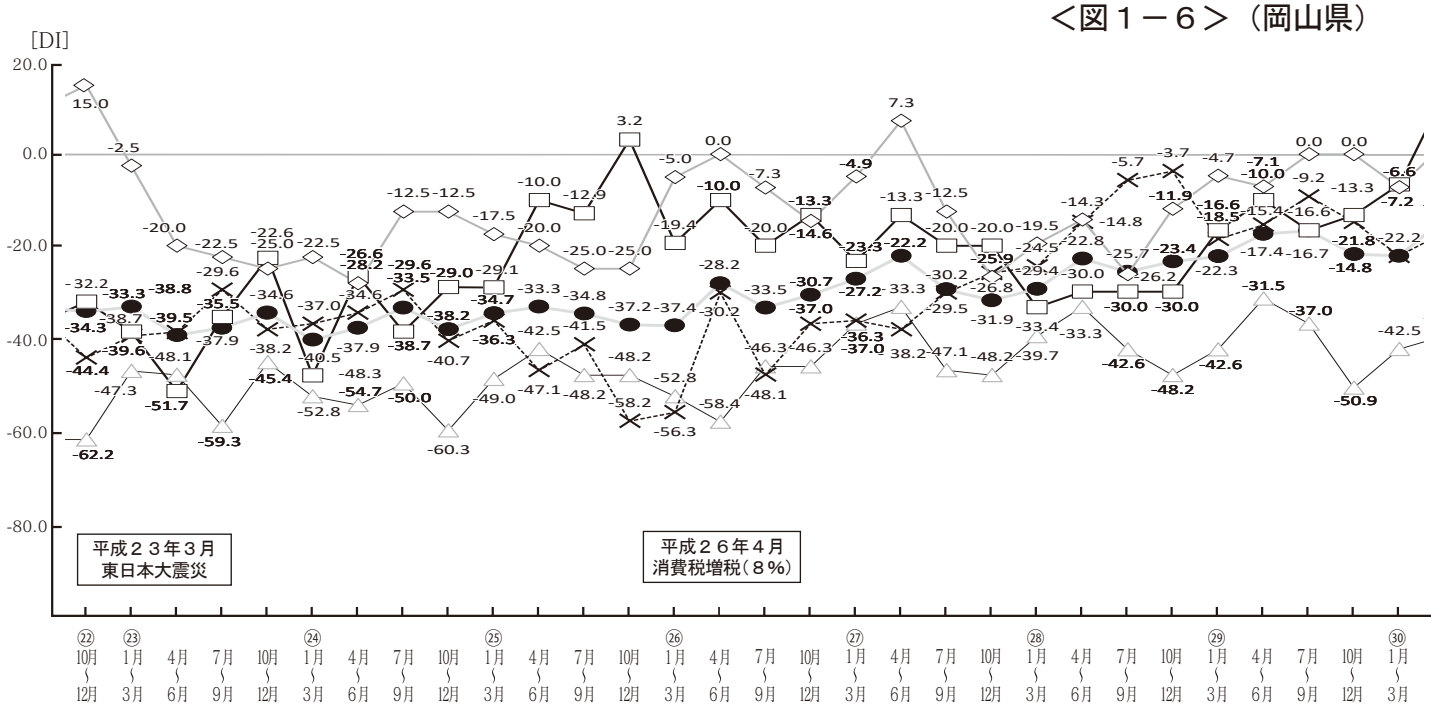
＜図１－２＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移



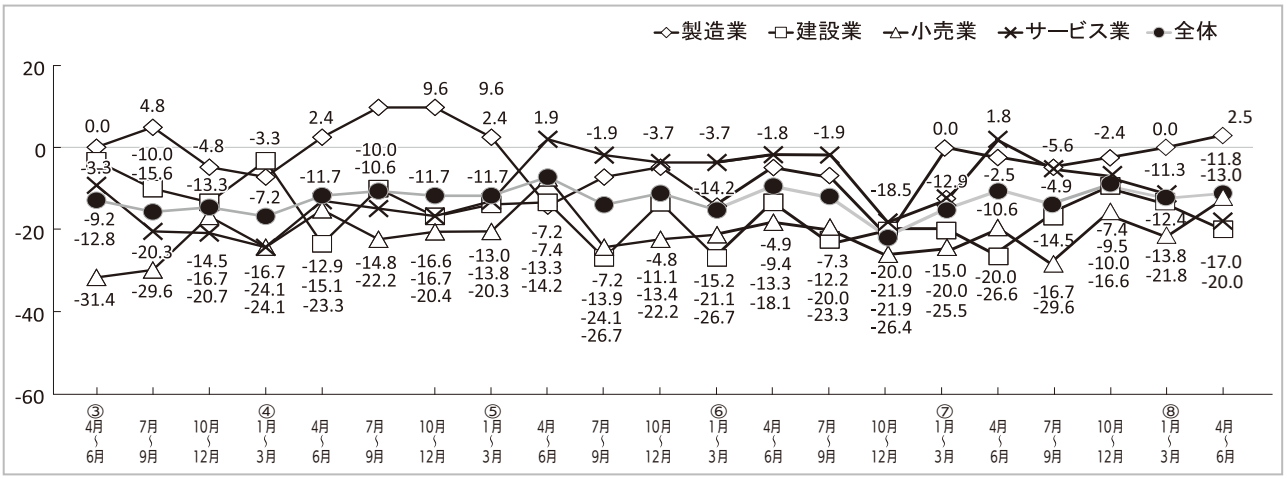
＜図１－３＞（岡山県）採算の推移



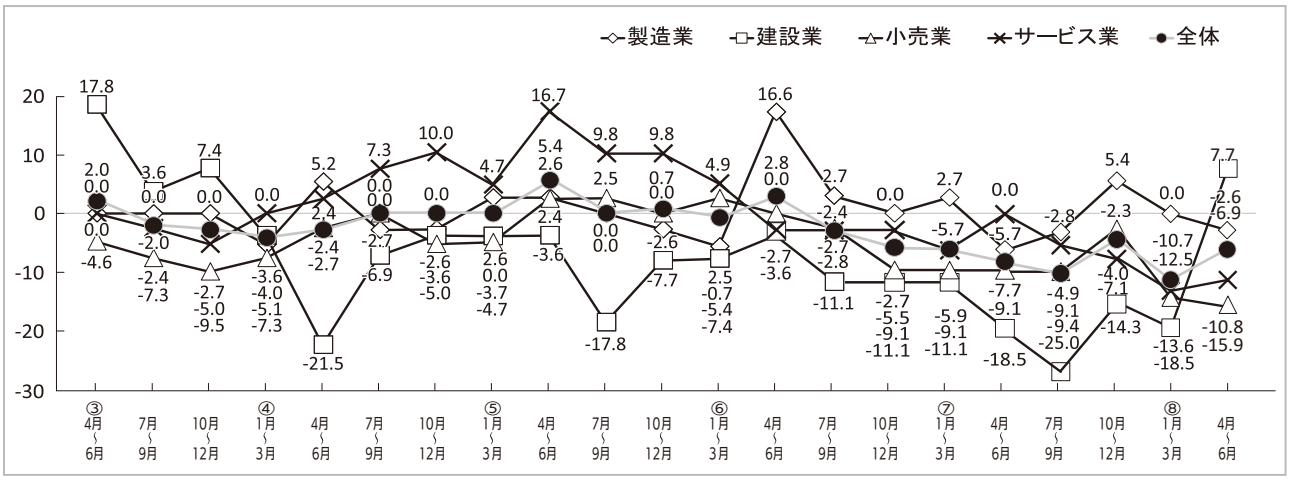
＜図１－６＞（岡山県）



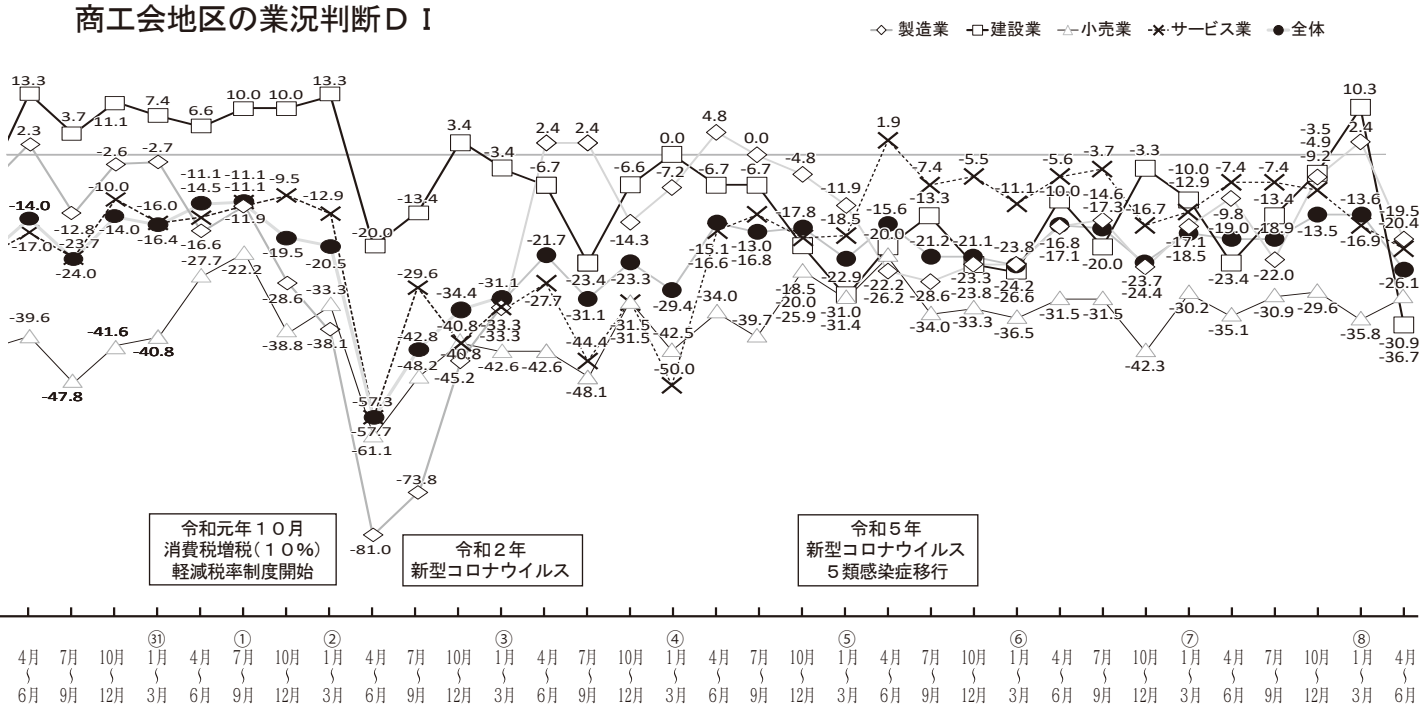
＜図１－４＞（岡山県）資金繰りの推移



＜図１－５＞（岡山県）従業員数の推移



商工会地区の業況判断ＤＩ



製造業

製造業の景況

１）主要項目の動き

「売上（加工）額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２．５）→－４．９（前期差２．４ポイント減）と減少した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比▲１７．１ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－７．３）→－２１．９（前期差１４．６ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲９．８ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期０．０）→２．５（前期差２．５ポイント増）と好転した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲１４．７ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期４８．６）→６６．６（前期差１８．０ポイント増）と上昇した。

「売上（加工）単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期１４．６）→２６．８（前期差１２．２ポイント増）と上昇した。

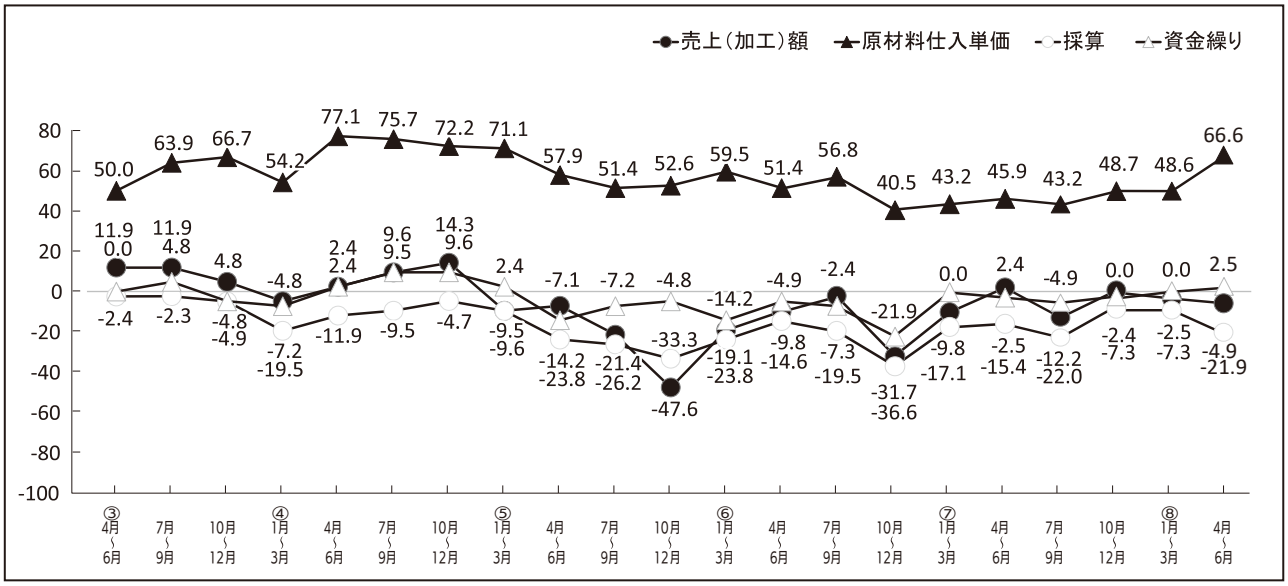
「売上（加工）数量」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－９．７）→－９．７（前期差０．０ポイント）と増減なし。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「原材料価格の上昇」（２７．８％）、第２位は「需要の停滞」（１３．９％）、第３位は「原材料の不足」（１１．１％）である。

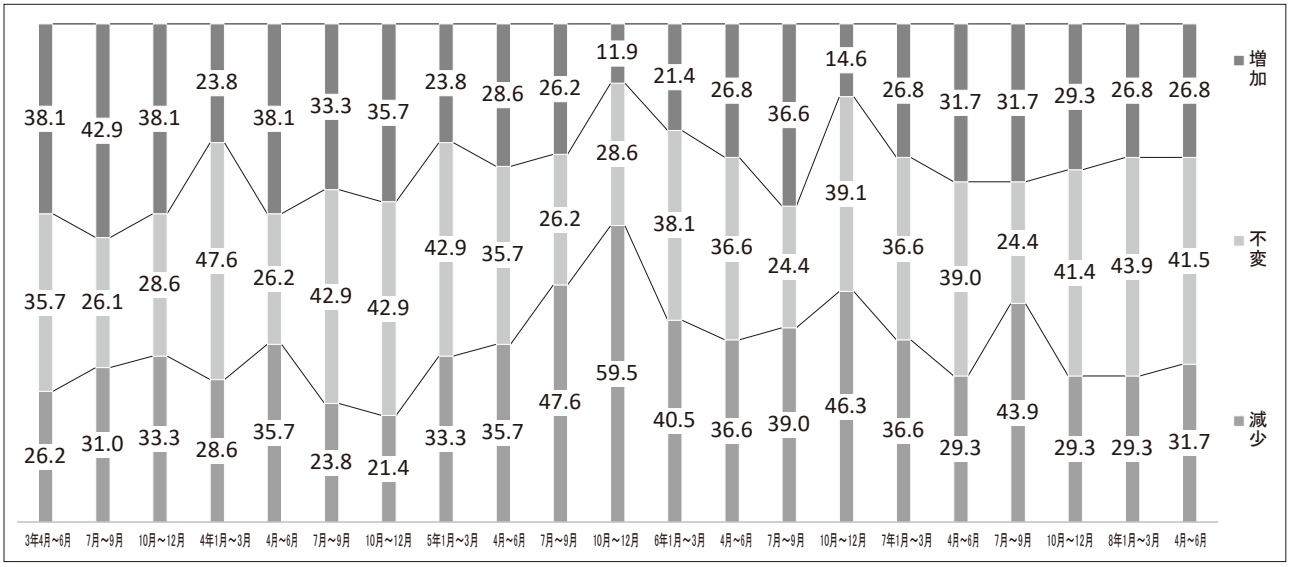
（１）主要項目の動き

＜図２－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

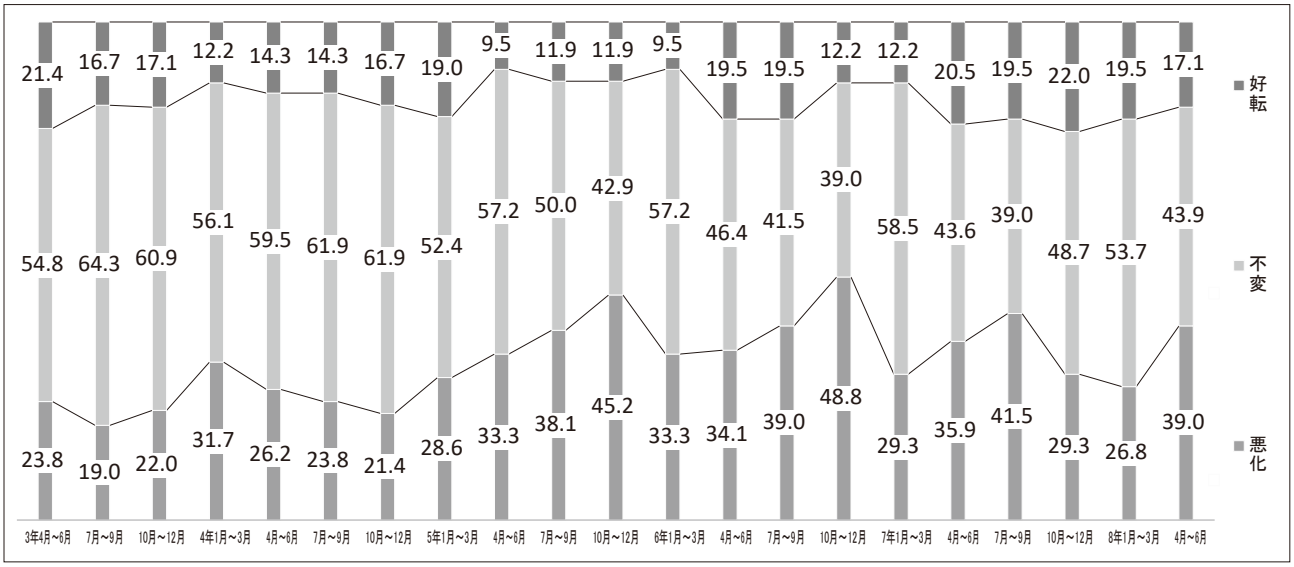


（２）主要３項目の状況

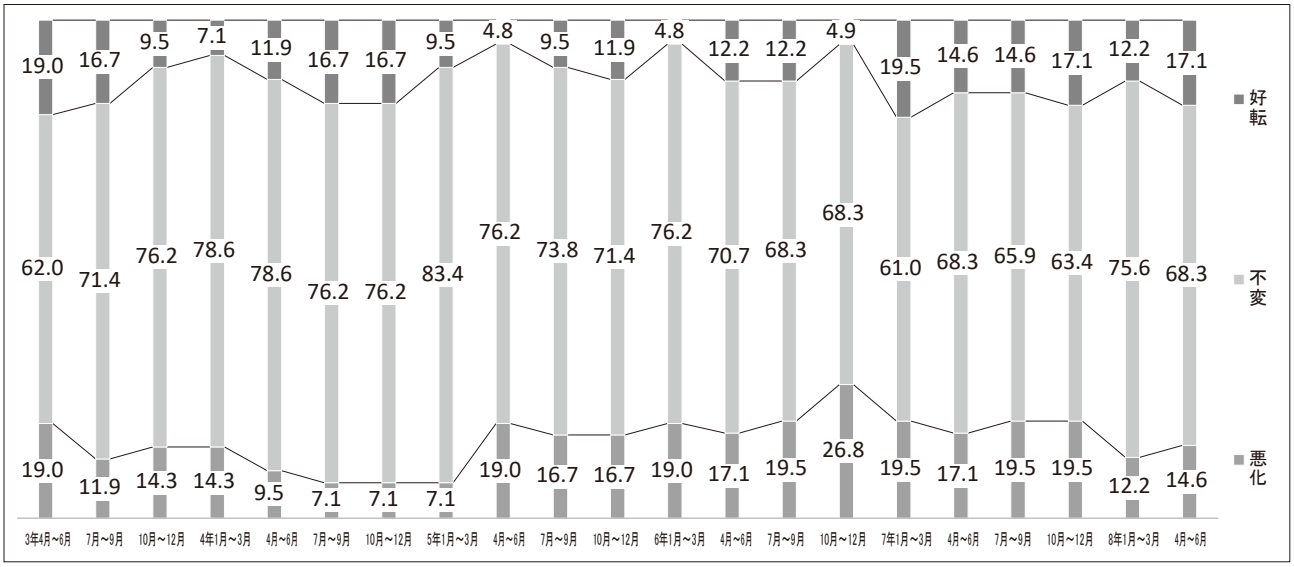
＜図２－２＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図２－３＞（岡山県）採算の状況

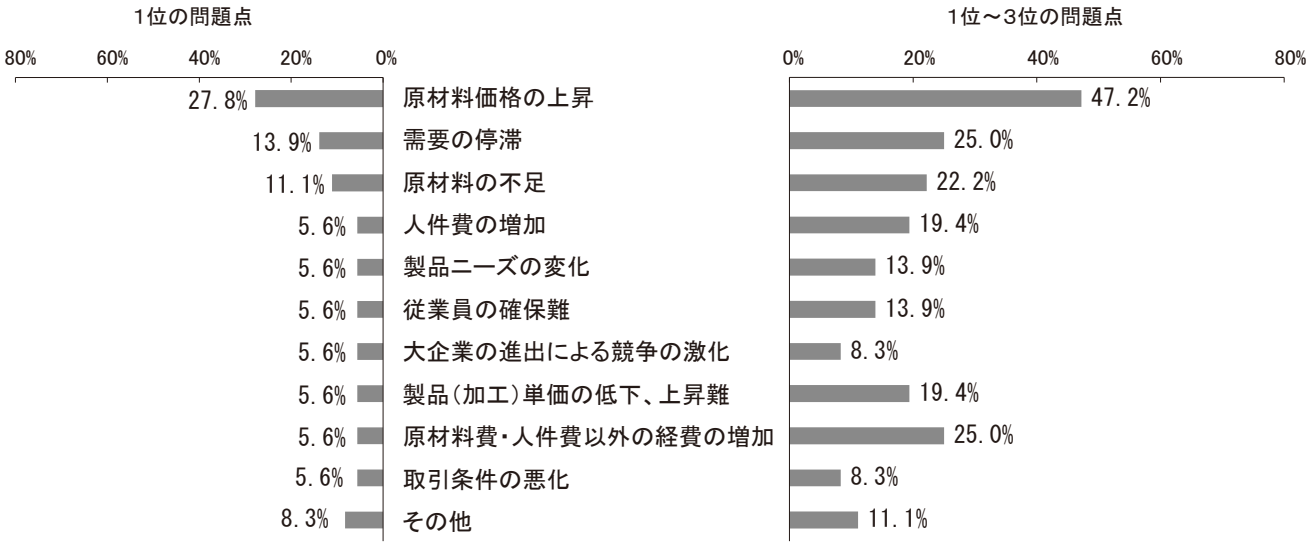


＜図２－４＞（岡山県）資金繰りの状況



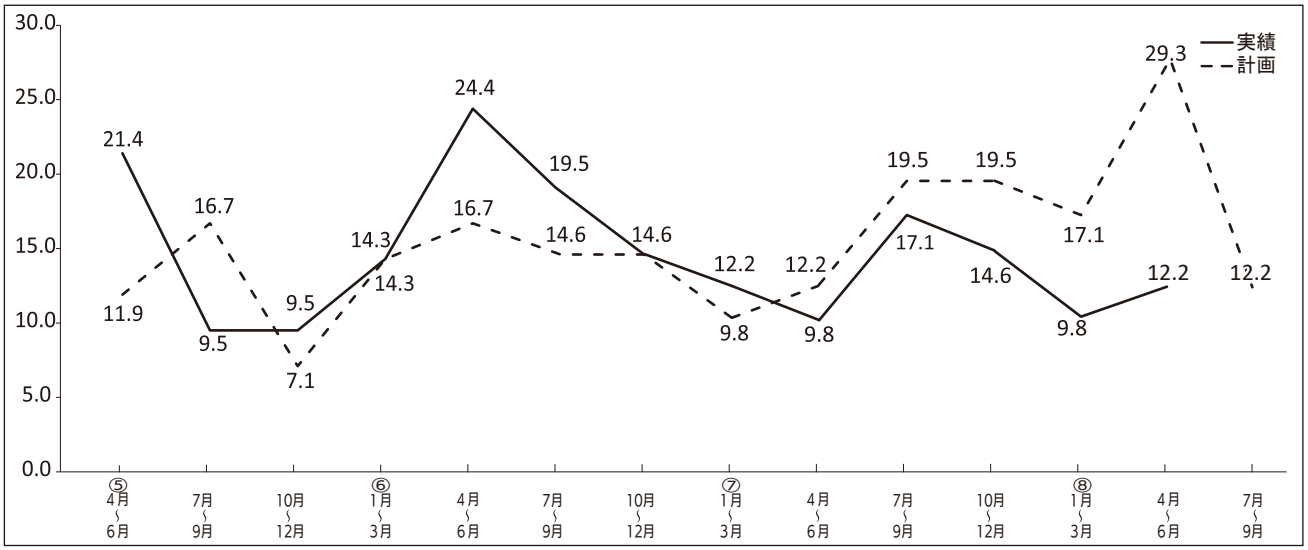
（３）経営上の問題点の状況

＜図２－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図２－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表２－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月
実施した		21.4	9.5	9.5	14.3	24.4	19.5	14.6	12.2	9.8	17.1	14.6	9.8	12.2	
計画している		11.9	16.7	7.1	14.3	16.7	14.6	14.6	9.8	12.2	19.5	19.5	17.1	29.3	12.2
	土地	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	16.7	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		20.0	14.3	0.0	16.7	28.6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	工場建物	44.4	0.0	0.0	0.0	20.0	12.5	16.7	20.0	25.0	42.9	50.0	0.0	20.0	
		0.0	14.3	0.0	16.7	14.3	16.7	16.7	25.0	40.0	50.0	12.5	14.3	25.0	20.0
	生産設備	11.1	50.0	75.0	83.3	60.0	50.0	50.0	20.0	50.0	14.3	66.7	25.0	40.0	
		20.0	42.9	100.0	50.0	57.1	50.0	33.3	0.0	60.0	50.0	37.5	57.1	83.3	80.0
	車両・運搬具	11.1	25.0	0.0	16.7	0.0	37.5	33.3	20.0	25.0	0.0	16.7	25.0	0.0	
		40.0	14.3	0.0	33.3	14.3	33.3	0.0	75.0	0.0	25.0	37.5	42.9	25.0	0.0
	付帯施設	11.1	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	42.9	0.0	0.0	20.0	
		20.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	14.3	0.0	0.0
	ＯＡ機器	0.0	0.0	25.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	16.7	25.0	20.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	12.5	14.3	16.7	20.0
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	16.7	0.0	25.0	14.3	16.7	25.0	40.0	
		0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	25.0	20.0	12.5	0.0	14.3	0.0	0.0
	その他	22.2	25.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
		0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
実施していない		78.6	90.5	90.5	85.7	75.6	80.5	85.4	87.8	90.2	82.9	85.4	90.2	87.8	
計画していない		88.1	83.3	92.9	85.7	83.3	85.4	85.4	90.2	87.8	80.5	80.5	82.9	70.7	87.8

（５）主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和８年４月～６月）

項目名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	26.8	41.5	31.7	-4.9
	前期	26.8	43.9	29.3	-2.5
	今期－前期	0.0	-2.4	2.4	-2.4
	来期	14.6	48.8	36.6	-22.0
	来期－今期	-12.2	7.3	4.9	-17.1
輸出額	今期	0.0	77.8	22.2	-22.2
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-22.2	22.2	-22.2
売上（加工）単価	今期	31.7	63.4	4.9	26.8
	前期	19.5	75.6	4.9	14.6
	今期－前期	12.2	-12.2	0.0	12.2
売上（加工）数量	今期	24.4	41.5	34.1	-9.7
	前期	24.4	41.5	34.1	-9.7
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
原材料仕入単価	今期	69.4	27.8	2.8	66.6
	前期	48.6	51.4	0.0	48.6
	今期－前期	20.8	-23.6	2.8	18.0
原材料在庫数量	今期	8.3	86.1	5.6	2.7
	前期	11.1	83.3	5.6	5.5
	今期－前期	-2.8	2.8	0.0	-2.8
製品在庫数量	今期	0.0	87.9	12.1	-12.1
	前期	5.7	85.7	8.6	-2.9
	今期－前期	-5.7	2.2	3.5	-9.2
採算（経常利益）	今期	17.1	43.9	39.0	-21.9
	前期	19.5	53.7	26.8	-7.3
	今期－前期	-2.4	-9.8	12.2	-14.6
	来期	9.8	48.7	41.5	-31.7
	来期－今期	-7.3	4.8	2.5	-9.8
引合い	今期	10.0	50.0	40.0	-30.0
	前期	17.5	55.0	27.5	-10.0
	今期－前期	-7.5	-5.0	12.5	-20.0
受注残	今期	10.0	72.5	17.5	-7.5
	前期	10.3	79.4	10.3	0.0
	今期－前期	-0.3	-6.9	7.2	-7.5
従業員（含臨時・パート）	今期	7.9	81.6	10.5	-2.6
	前期	7.9	84.2	7.9	0.0
	今期－前期	0.0	-2.6	2.6	-2.6
外部人材（請負・派遣）	今期	6.3	93.7	0.0	6.3
	前期	5.9	94.1	0.0	5.9
	今期－前期	0.4	-0.4	0.0	0.4
設備操業率	今期	17.1	58.5	24.4	-7.3
	前期	15.0	60.0	25.0	-10.0
	今期－前期	2.1	-1.5	-0.6	2.7
業況（自社）	今期	14.6	51.3	34.1	-19.5
	前期	24.4	53.6	22.0	2.4
	今期－前期	-9.8	-2.3	12.1	-21.9
	来期	4.9	51.2	43.9	-39.0
	来期－今期	-9.7	-0.1	9.8	-19.5
資金繰り	今期	17.1	68.3	14.6	2.5
	前期	12.2	75.6	12.2	0.0
	今期－前期	4.9	-7.3	2.4	2.5
	来期	7.3	73.2	19.5	-12.2
	来期－今期	-9.8	4.9	4.9	-14.7

建設業の景況

１）主要項目の動き

「完成工事額（請負工事)」ＤＩ（増加－減少）は、(前期１７．２）→－３０．０（前期差４７．２ポイント減）と減少した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比３．４ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益)」ＤＩ（好転－悪化）は、(前期－２４．２）→－４３．３（前期差１９．１ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比０．０ポイントの増減なしを予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、(前期－１３．８）→－２０．０（前期差６．２ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲３．３ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、(前期７２．４）→９３．３（前期差２０．９ポイント増）と上昇した。

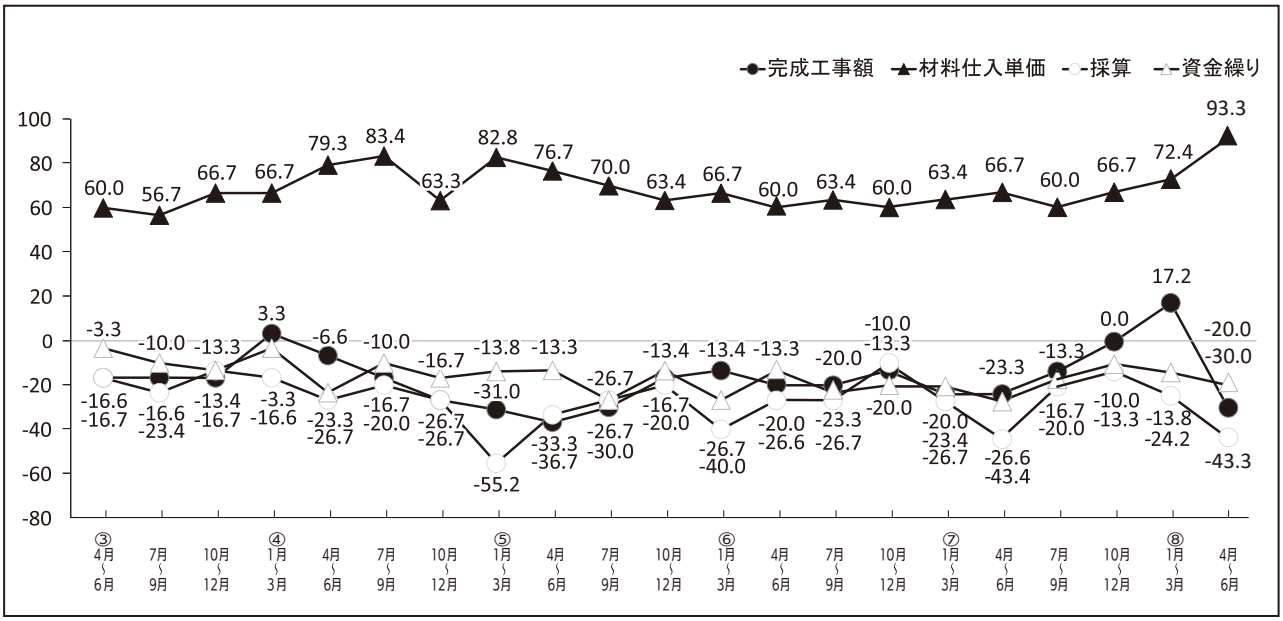
「受注額（新規契約工事）」ＤＩ（増加－減少）は、（前期１７．２）→－２６．６（前期差４３．８ポイント減）と減少した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「材料価格の上昇」（２９．２％)、第２位は「民間需要の停滞」、「材料の入手難」（２０．８％)、第４位は「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」（８．３％）である。

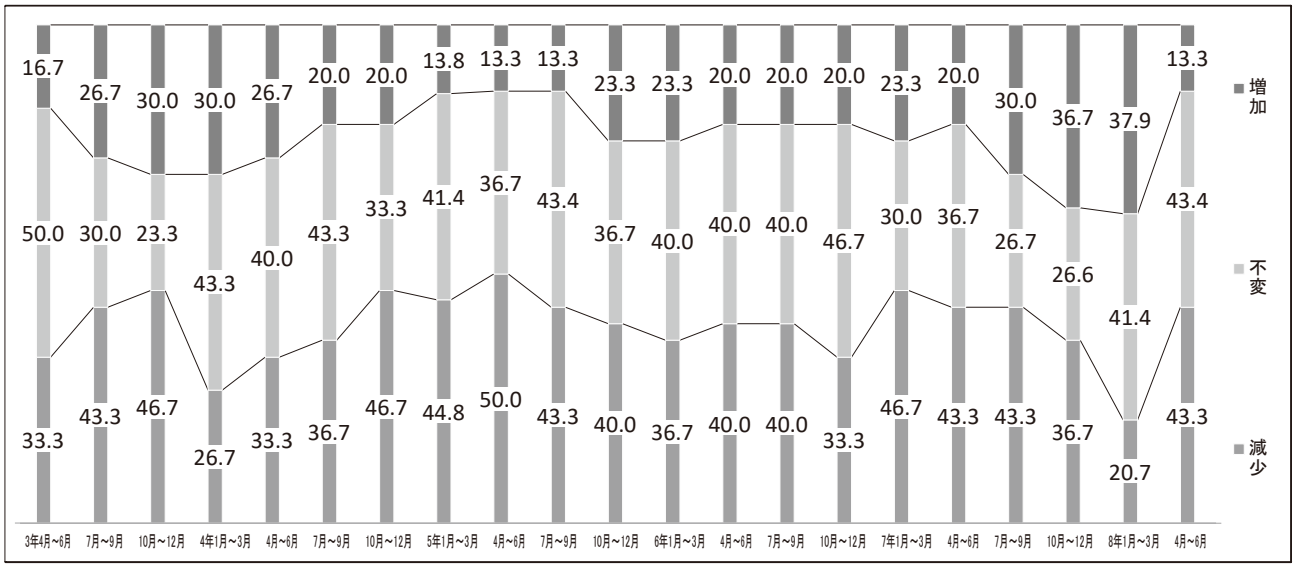
（１）主要項目の動き

＜図３－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

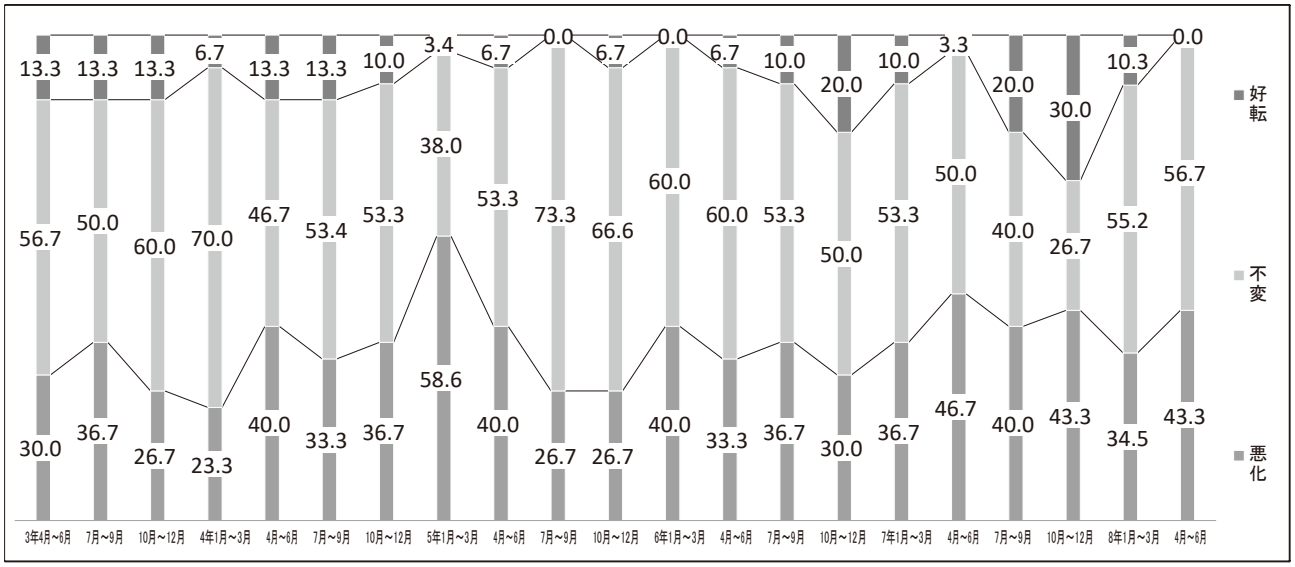


（２）主要３項目の状況

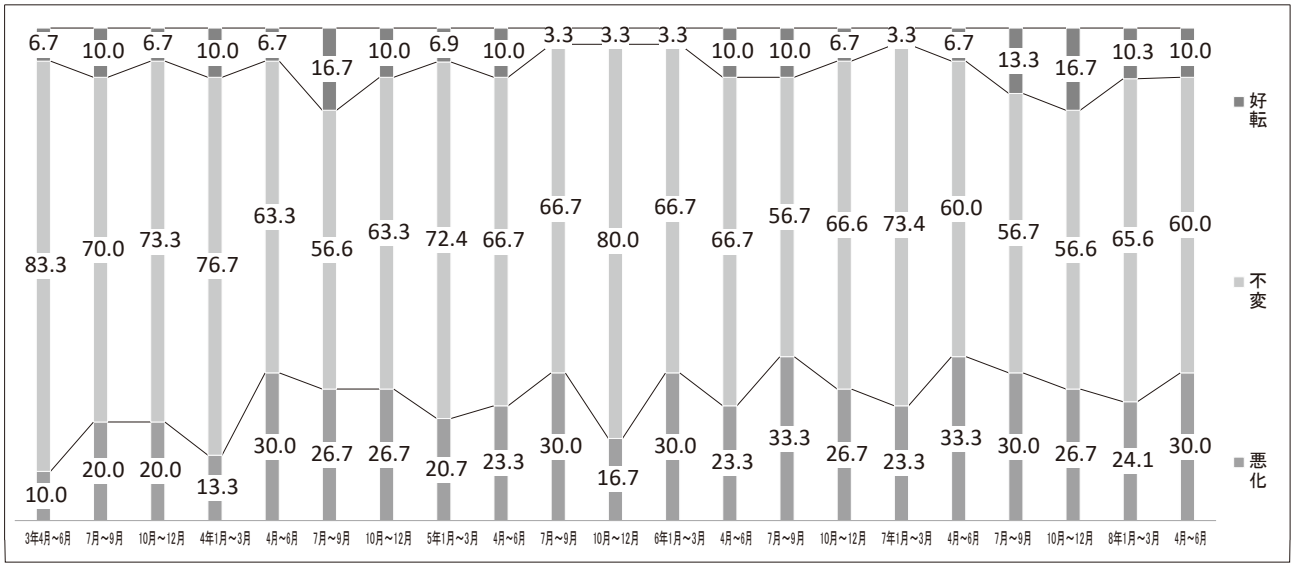
＜図３－２＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図３－３＞（岡山県）採算の状況

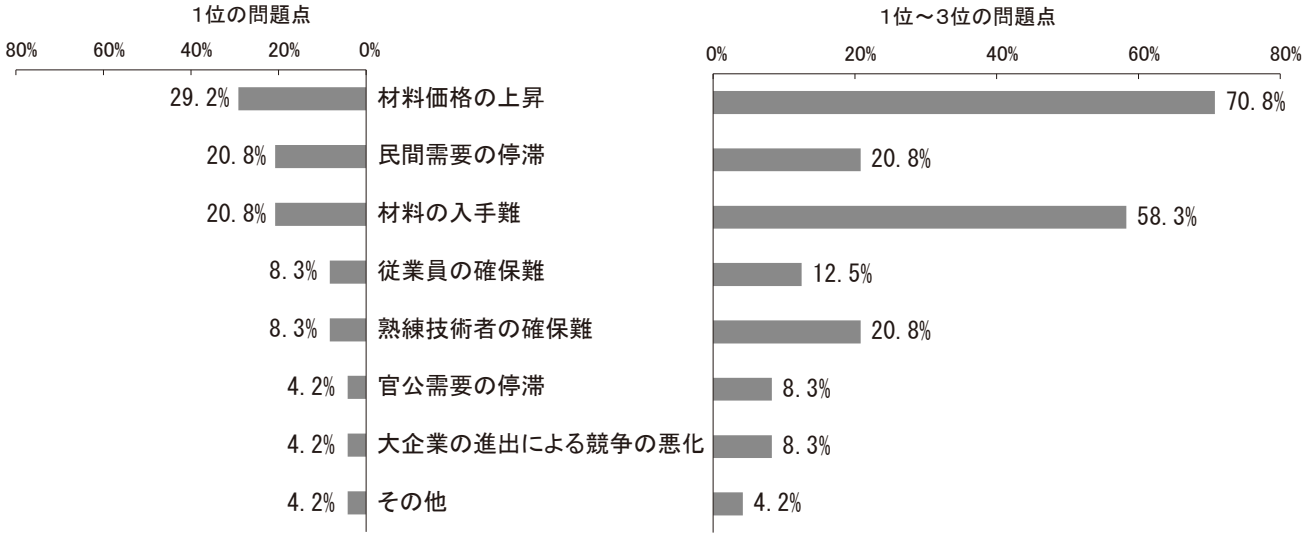


＜図３－４＞（岡山県）資金繰りの状況



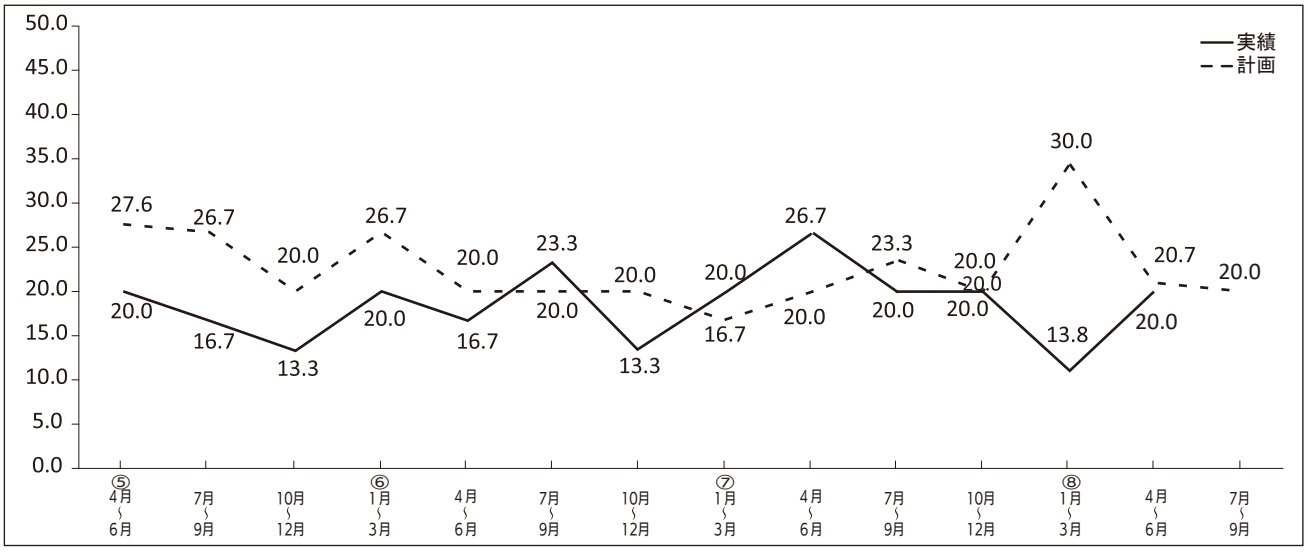
（３）経営上の問題点の状況

＜図３－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図３－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表３－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月
実施した 計画している		20.0	16.7	13.3	20.0	16.7	23.3	13.3	20.0	26.7	20.0	20.0	13.8	20.0	
		27.6	26.7	20.0	26.7	20.0	20.0	20.0	16.7	20.0	23.3	20.0	30.0	20.7	20.0
	土地	16.7	60.0	50.0	16.7	40.0	14.3	25.0	16.7	12.5	16.7	16.7	25.0	0.0	
		25.0	25.0	16.7	12.5	33.3	33.3	0.0	20.0	16.7	14.3	33.3	11.1	16.7	16.7
	建物	16.7	20.0	25.0	33.3	40.0	14.3	50.0	16.7	25.0	16.7	16.7	25.0	0.0	
		37.5	25.0	0.0	25.0	50.0	16.7	16.7	40.0	16.7	42.9	16.7	11.1	16.7	33.3
	建設機械	16.7	0.0	50.0	0.0	40.0	28.6	50.0	50.0	37.5	16.7	16.7	25.0	16.7	
		25.0	37.5	50.0	37.5	33.3	16.7	33.3	40.0	33.3	28.6	16.7	33.3	33.3	0.0
	車両・運搬具	83.3	40.0	25.0	33.3	0.0	57.1	25.0	33.3	37.5	66.7	50.0	50.0	66.7	
		50.0	37.5	16.7	25.0	33.3	33.3	33.3	40.0	50.0	57.1	66.7	66.7	50.0	33.3
	付帯施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	25.0	16.7	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	ＯＡ機器	0.0	0.0	25.0	33.3	40.0	28.6	50.0	16.7	50.0	50.0	66.7	50.0	33.3	
		12.5	12.5	16.7	12.5	33.3	33.3	33.3	40.0	50.0	0.0	50.0	33.3	66.7	83.3
	福利厚生施設	0.0	0.0	25.0	16.7	20.0	14.3	25.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	
		25.0	12.5	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	その他	16.7	20.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	33.3	12.5	16.7	0.0	0.0	16.7	
		12.5	25.0	16.7	25.0	33.3	33.3	33.3	20.0	16.7	14.3	16.7	11.1	0.0	16.7
実施していない 計画していない		80.0	83.3	86.7	80.0	83.3	76.7	86.7	80.0	73.3	80.0	80.0	86.2	80.0	
		72.4	73.3	80.0	73.3	80.0	80.0	80.0	83.3	80.0	76.7	80.0	70.0	79.3	80.0

（５）主要景況項目の概況

＜表３－２＞（岡山県）建設業（令和８年４月～６月）

項　　目　　名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
受注額（新規契約工事）	今期	16.7	40.0	43.3	-26.6
	前期	37.9	41.4	20.7	17.2
	今期－前期	-21.2	-1.4	22.6	-43.8
完成工事額（請負工事）	今期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	前期	37.9	41.4	20.7	17.2
	今期－前期	-24.6	2.0	22.6	-47.2
	来期	16.7	40.0	43.3	-26.6
	来期－今期	3.4	-3.4	0.0	3.4
材料仕入単価	今期	93.3	6.7	0.0	93.3
	前期	72.4	27.6	0.0	72.4
	今期－前期	20.9	-20.9	0.0	20.9
採算（経常利益）	今期	0.0	56.7	43.3	-43.3
	前期	10.3	55.2	34.5	-24.2
	今期－前期	-10.3	1.5	8.8	-19.1
	来期	0.0	56.7	43.3	-43.3
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
引合い	今期	14.3	53.6	32.1	-17.8
	前期	14.3	67.8	17.9	-3.6
	今期－前期	0.0	-14.2	14.2	-14.2
契約残（未消化工事高）	今期	17.2	51.8	31.0	-13.8
	前期	10.3	62.1	27.6	-17.3
	今期－前期	6.9	-10.3	3.4	3.5
従業員（含臨時・パート）	今期	15.4	76.9	7.7	7.7
	前期	3.7	74.1	22.2	-18.5
	今期－前期	11.7	2.8	-14.5	26.2
外部人材（請負・派遣）	今期	4.2	70.8	25.0	-20.8
	前期	9.1	59.1	31.8	-22.7
	今期－前期	-4.9	11.7	-6.8	1.9
業況（自社）	今期	3.3	56.7	40.0	-36.7
	前期	24.1	62.1	13.8	10.3
	今期－前期	-20.8	-5.4	26.2	-47.0
	来期	3.3	56.7	40.0	-36.7
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	今期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	前期	10.3	65.6	24.1	-13.8
	今期－前期	-0.3	-5.6	5.9	-6.2
	来期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	来期－今期	-3.3	3.3	0.0	-3.3

小売業の景況

１）主要項目の動き

「売上額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２９．１）→－２５．４（前期差３．７ポイント増）と増加した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比▲９．２ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－３５．１）→－３０．９（前期差４．２ポイント増）と好転した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲５．４ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－２１．８）→－１３．０（前期差８．８ポイント増）と好転した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲７．３ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期６１．８）→７６．４（前期差１４．６ポイント増）と上昇した。

「客単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期３．７）→－１２．７（前期差１６．４ポイント減）と低下した。

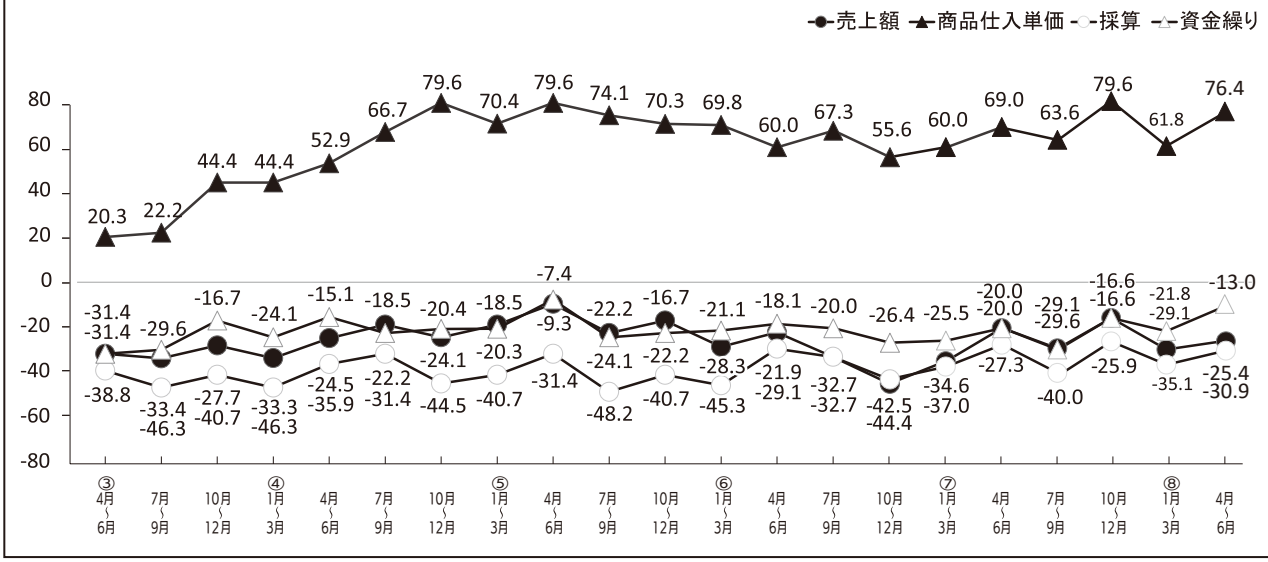
「客数」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－３４．６）→－３４．６（前期差０．０ポイント）と増減なし。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「仕入単価の上昇」（３８．３％）、第２位は「消費者ニーズの変化への対応」（１９．１％）、第３位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「購買力の他地域への流出」（８．５％）である。

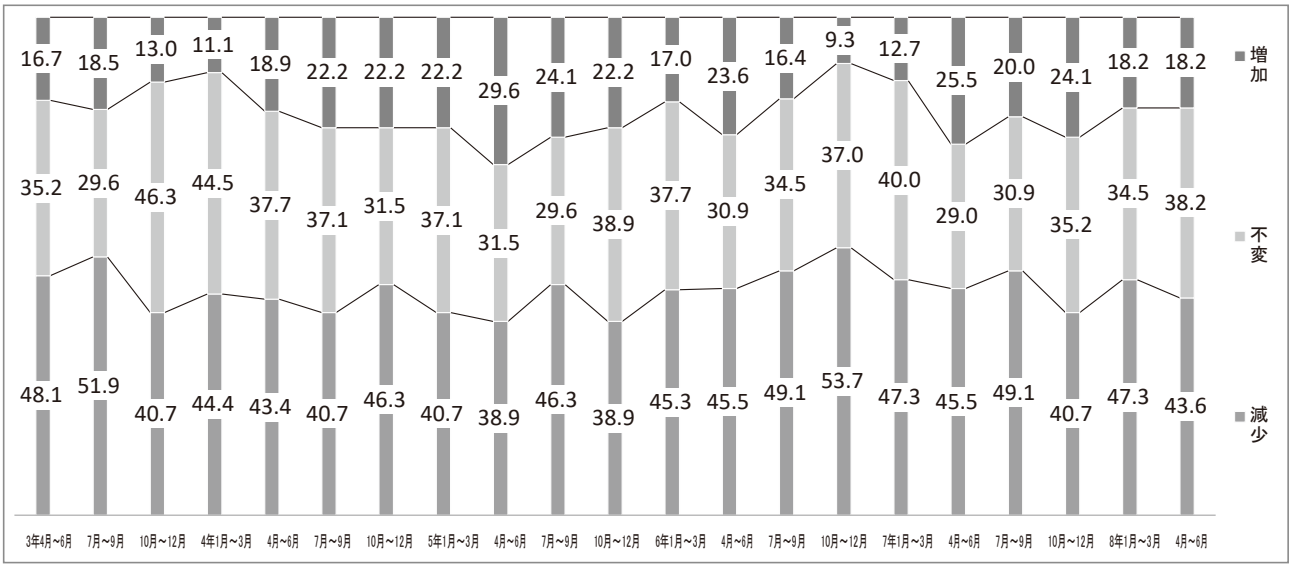
（１）主要項目の動き

＜図４－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

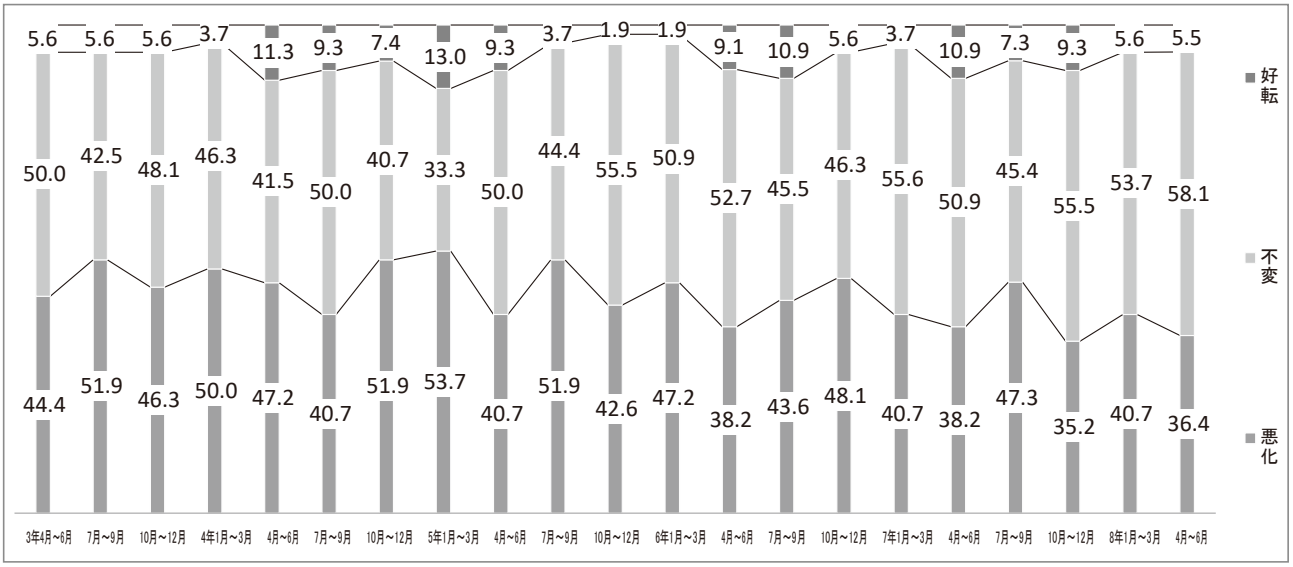


（２）主要３項目の状況

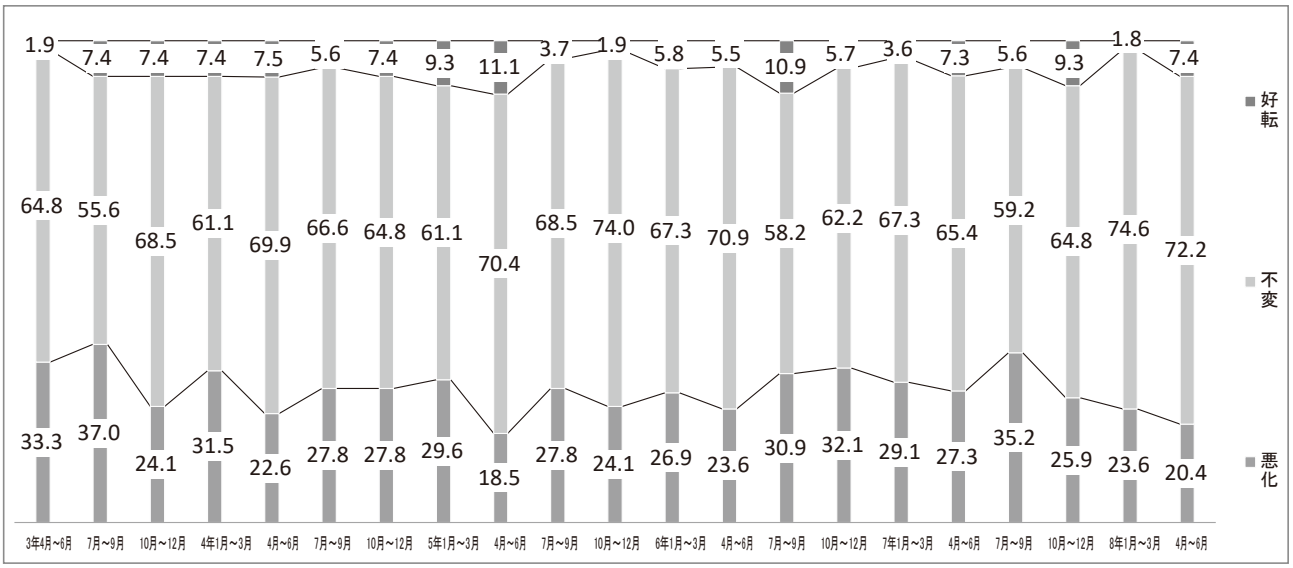
＜図４－２＞（岡山県）売上額の状況



＜図４－３＞（岡山県）採算の状況

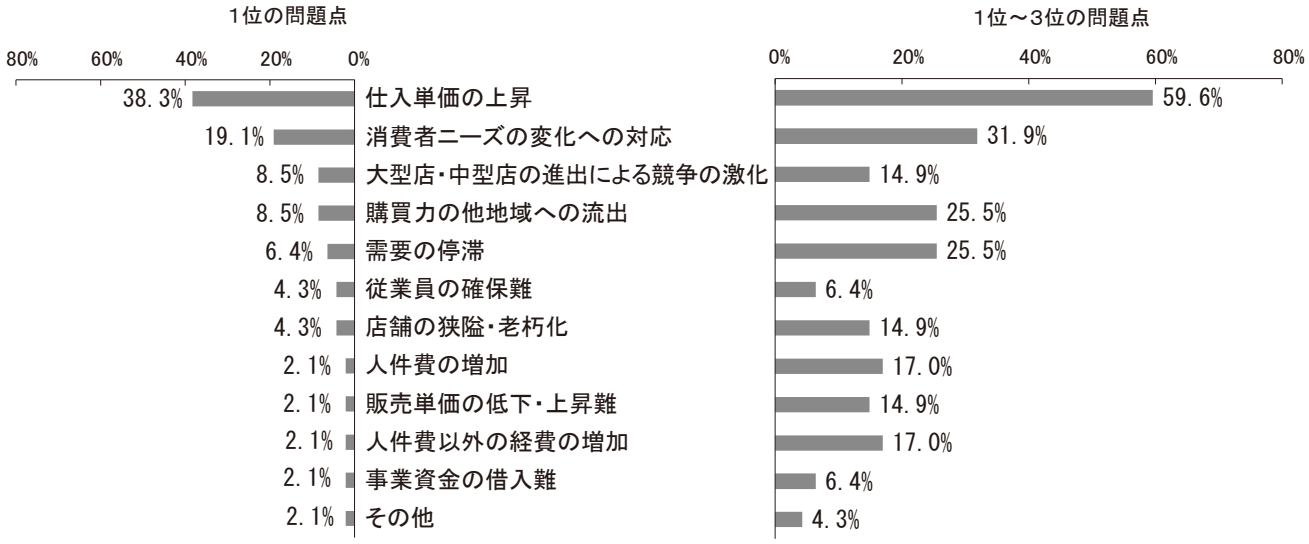


＜図４－４＞（岡山県）資金繰りの状況



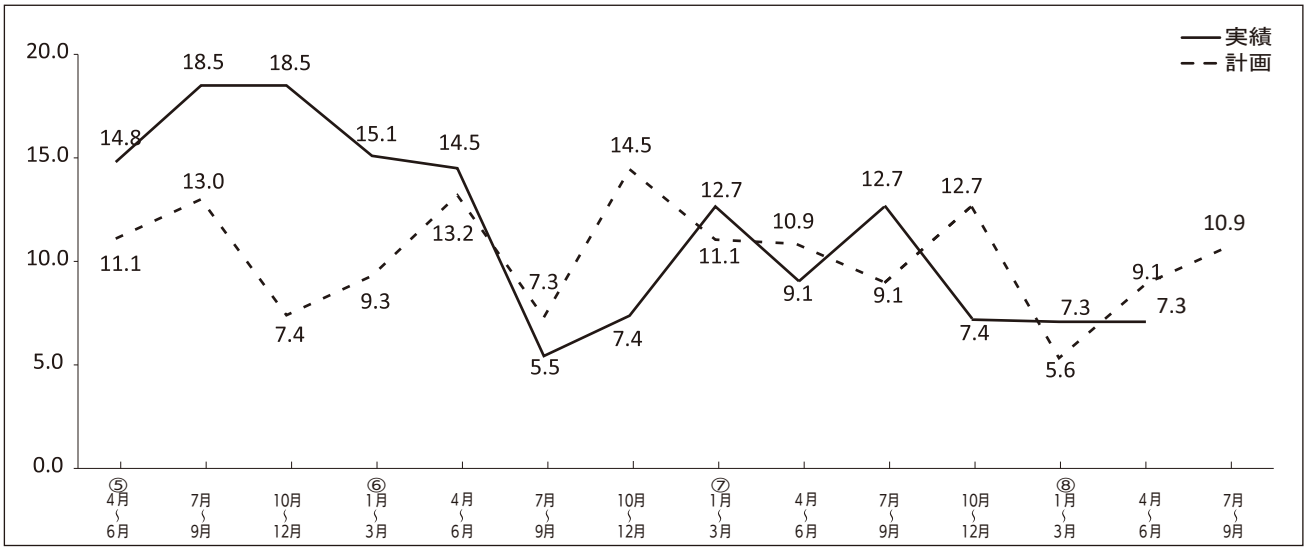
（３）経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月
実施した		14.8	18.5	18.5	15.1	14.5	5.5	7.4	12.7	9.1	12.7	7.4	7.3	7.3	
計画している		11.1	13.0	7.4	9.3	13.2	7.3	14.5	11.1	10.9	9.1	12.7	5.6	9.1	10.9
	土地	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	20.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
		16.7	0.0	0.0	0.0	14.3	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	店舗	12.5	20.0	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	14.3	20.0	14.3	0.0	0.0	0.0	
		16.7	14.3	25.0	20.0	28.6	50.0	12.5	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	33.3
	販売設備	62.5	40.0	40.0	50.0	50.0	66.7	75.0	0.0	20.0	14.3	50.0	25.0	0.0	
		16.7	28.6	50.0	20.0	28.6	50.0	37.5	50.0	33.3	0.0	14.3	33.3	20.0	0.0
	車両・運搬具	37.5	20.0	30.0	0.0	25.0	33.3	0.0	14.3	40.0	57.1	25.0	25.0	50.0	
		16.7	28.6	25.0	40.0	14.3	25.0	12.5	16.7	50.0	0.0	14.3	33.3	20.0	0.0
	付帯施設	12.5	20.0	30.0	12.5	25.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	
		0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	ＯＡ機器	12.5	20.0	20.0	0.0	25.0	0.0	25.0	28.6	0.0	14.3	25.0	0.0	25.0	
		0.0	0.0	0.0	20.0	14.3	25.0	25.0	16.7	16.7	40.0	57.1	66.7	20.0	16.7
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
		33.3	28.6	25.0	0.0	14.3	0.0	12.5	0.0	0.0	20.0	28.6	0.0	0.0	16.7
実施していない		85.2	81.5	81.5	84.9	85.5	94.5	92.6	87.3	90.9	87.3	92.6	92.7	92.7	
計画していない		88.9	87.0	92.6	90.7	86.8	92.7	85.5	88.9	89.1	90.9	87.3	94.4	90.9	89.1

（５）主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和８年４月～６月）

項目名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	18.2	38.2	43.6	-25.4
	前期	18.2	34.5	47.3	-29.1
	今期－前期	0.0	3.7	-3.7	3.7
	来期	10.9	43.6	45.5	-34.6
	来期－今期	-7.3	5.4	1.9	-9.2
客単価	今期	16.4	54.5	29.1	-12.7
	前期	25.5	52.7	21.8	3.7
	今期－前期	-9.1	1.8	7.3	-16.4
客数	今期	12.7	40.0	47.3	-34.6
	前期	14.5	36.4	49.1	-34.6
	今期－前期	-1.8	3.6	-1.8	0.0
商品仕入単価	今期	78.2	20.0	1.8	76.4
	前期	67.3	27.2	5.5	61.8
	今期－前期	10.9	-7.2	-3.7	14.6
商品仕入額	今期	47.3	36.3	16.4	30.9
	前期	32.7	52.8	14.5	18.2
	今期－前期	14.6	-16.5	1.9	12.7
商品在庫数量	今期	11.5	67.3	21.2	-9.7
	前期	5.7	73.5	20.8	-15.1
	今期－前期	5.8	-6.2	0.4	5.4
採算（経常利益）	今期	5.5	58.1	36.4	-30.9
	前期	5.6	53.7	40.7	-35.1
	今期－前期	-0.1	4.4	-4.3	4.2
	来期	5.5	52.7	41.8	-36.3
	来期－今期	0.0	-5.4	5.4	-5.4
従業員（含臨時・パート）	今期	0.0	84.1	15.9	-15.9
	前期	0.0	86.4	13.6	-13.6
	今期－前期	0.0	-2.3	2.3	-2.3
外部人材（請負・派遣）	今期	0.0	86.4	13.6	-13.6
	前期	0.0	89.5	10.5	-10.5
	今期－前期	0.0	-3.1	3.1	-3.1
業況（自社）	今期	7.3	54.5	38.2	-30.9
	前期	3.8	56.6	39.6	-35.8
	今期－前期	3.5	-2.1	-1.4	4.9
	来期	5.6	55.5	38.9	-33.3
	来期－今期	-1.7	1.0	0.7	-2.4
資金繰り	今期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	前期	1.8	74.6	23.6	-21.8
	今期－前期	5.6	-2.4	-3.2	8.8
	来期	5.6	68.5	25.9	-20.3
	来期－今期	-1.8	-3.7	5.5	-7.3

サービス業の景況

１）主要項目の動き

「売上（収入）額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２２．２）→－１６．６（前期差５．６ポイント増）と増加した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比３．７ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－１８．５）→－２４．５（前期差６．０ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比５．７ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－１１．３）→－１７．０（前期差５．７ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比７．６ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期５０．０）→６０．４（前期差１０．４ポイント増）と上昇した。

「客単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期－７．４）→３．７（前期差１１．１ポイント増）と上昇した。

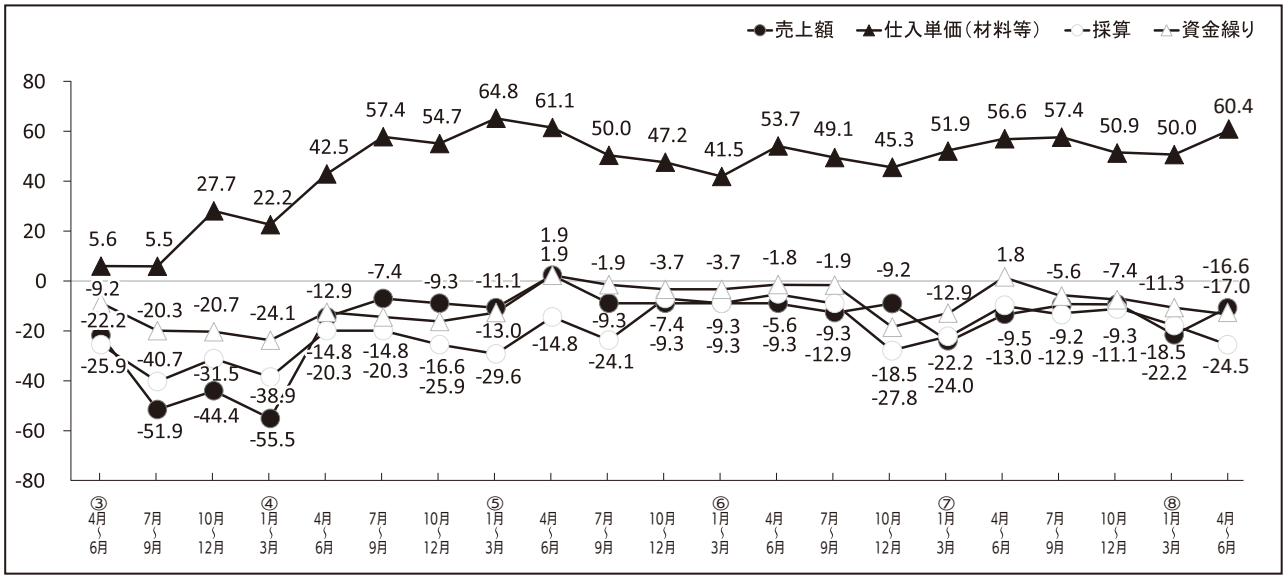
「利用客数」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２０．４）→－２２．６（前期差２．２ポイント減）と減少した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「材料等仕入単価の上昇」（３０．０％）、第２位は「利用者ニーズの変化」（１７．５％）、第３位は「従業員の確保難」（１０．０％）である。

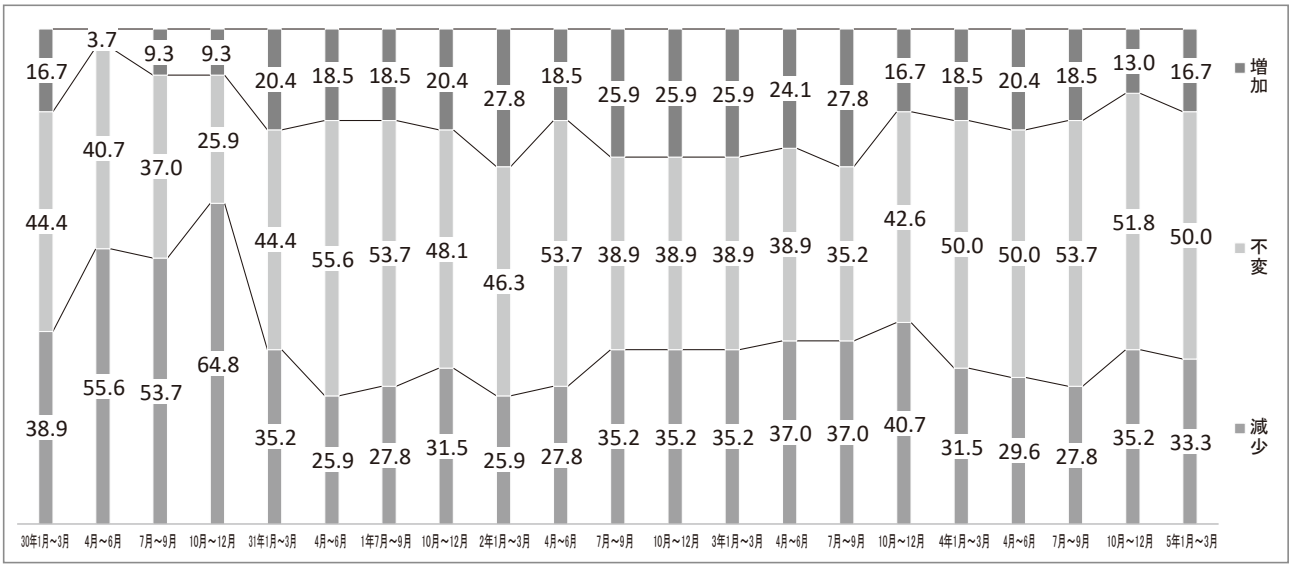
（１）主要項目の動き

＜図５－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

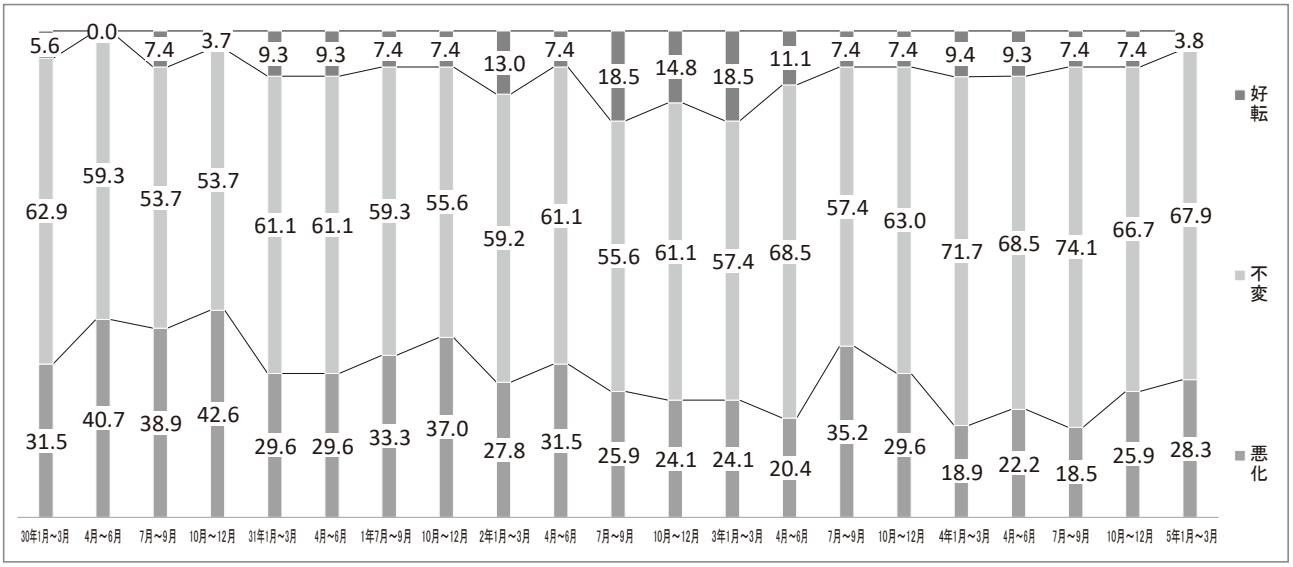


（２）　主要３項目の状況

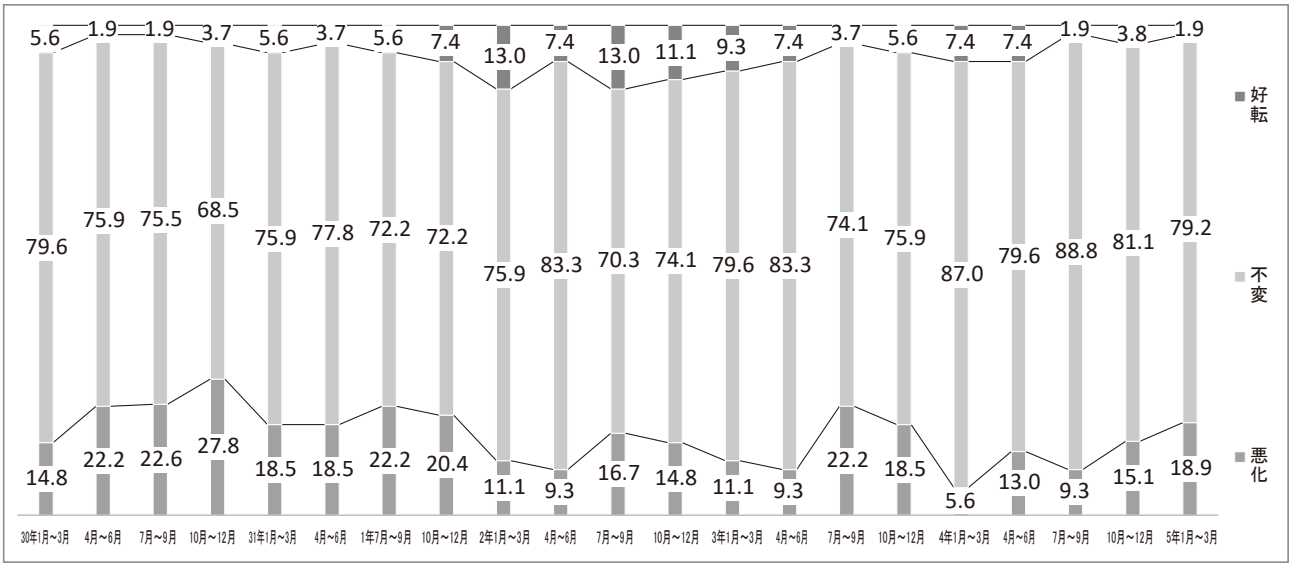
＜図５－２＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図５－３＞（岡山県）採算の状況

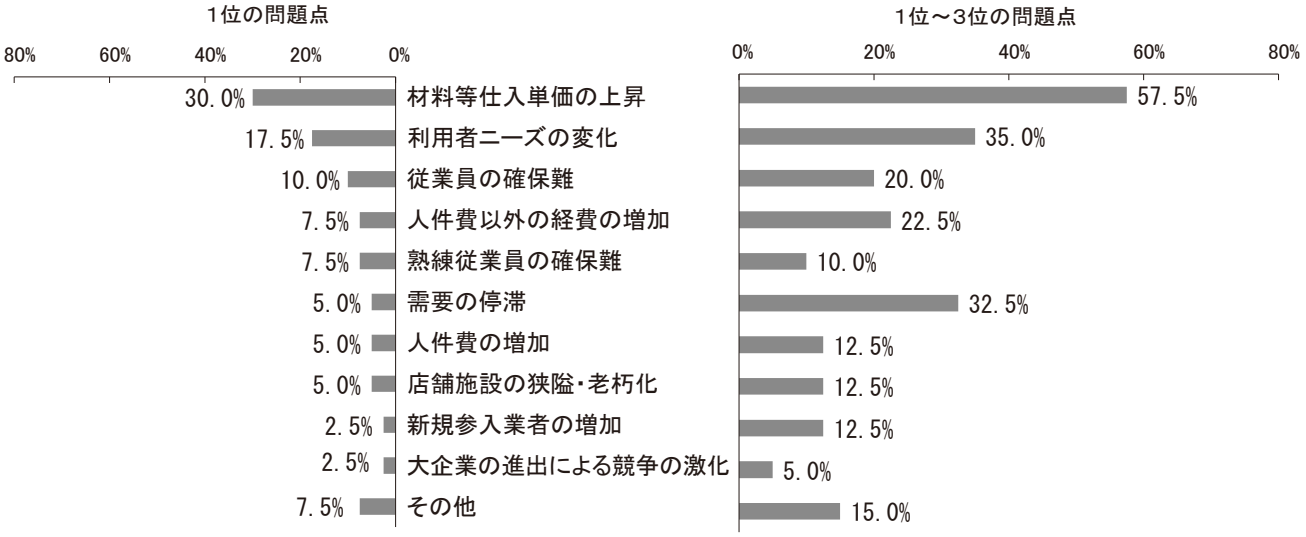


＜図５－４＞（岡山県）資金繰りの状況



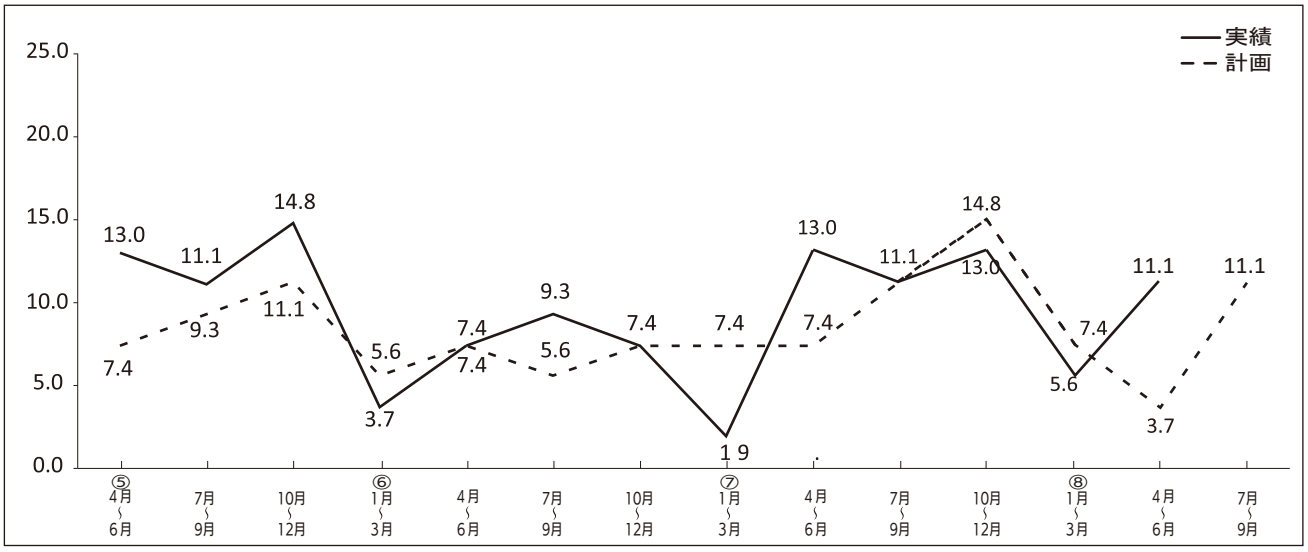
（３）経営上の問題点の状況

＜図５－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図５－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表５－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月
実施した		13.0	11.1	14.8	3.7	7.4	9.3	7.4	1.9	13.0	11.1	13.0	5.6	11.1	
計画している		7.4	9.3	11.1	5.6	7.4	5.6	7.4	7.4	7.4	11.1	14.8	7.4	3.7	11.1
	土地	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建物	14.3	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	16.7	
		0.0	40.0	33.3	33.3	50.0	33.3	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス	42.9	33.3	25.0	50.0	25.0	20.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	66.7	16.7	
		100.0	0.0	33.3	33.3	50.0	33.3	25.0	0.0	75.0	50.0	87.5	75.0	100.0	66.7
	車両・運搬具	14.3	16.7	12.5	0.0	50.0	20.0	25.0	100.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	
		0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	25.0	0.0	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0
	付帯施設	14.3	33.3	12.5	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	16.7	14.3	0.0	50.0	
		0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	ＯＡ機器	0.0	16.7	25.0	0.0	25.0	20.0	50.0	0.0	57.1	50.0	28.6	66.7	16.7	
		0.0	20.0	16.7	33.3	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	0.0	12.5	50.0	100.0	33.3
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	14.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	33.3	14.3	0.0	0.0	
		0.0	40.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
実施していない		87.0	88.9	85.2	96.3	92.6	90.7	92.6	98.1	87.0	88.9	87.0	94.4	88.9	
計画していない		92.6	90.7	88.9	94.4	92.6	94.4	92.6	92.6	92.6	88.9	85.2	92.6	96.3	88.9

（５）主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和８年４月～６月）

項　　目　　名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	前期	13.0	51.8	35.2	-22.2
	今期－前期	3.7	-1.8	-1.9	5.6
	来期	13.0	61.1	25.9	-12.9
	来期－今期	-3.7	11.1	-7.4	3.7
客単価	今期	16.7	70.3	13.0	3.7
	前期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	今期－前期	7.4	-3.7	-3.7	11.1
利用客数	今期	13.2	51.0	35.8	-22.6
	前期	14.8	50.0	35.2	-20.4
	今期－前期	-1.6	1.0	0.6	-2.2
仕入単価（材料等）	今期	60.4	39.6	0.0	60.4
	前期	50.0	50.0	0.0	50.0
	今期－前期	10.4	-10.4	0.0	10.4
採算（経常利益）	今期	3.8	67.9	28.3	-24.5
	前期	7.4	66.7	25.9	-18.5
	今期－前期	-3.6	1.2	2.4	-6.0
	来期	5.7	69.8	24.5	-18.8
	来期－今期	1.9	1.9	-3.8	5.7
従業員（含臨時・パート）	今期	5.4	78.4	16.2	-10.8
	前期	0.0	87.5	12.5	-12.5
	今期－前期	5.4	-9.1	3.7	1.7
外部人材（請負・派遣）	今期	4.3	87.0	8.7	-4.4
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	4.3	-13.0	8.7	-4.4
業況（自社）	今期	7.4	64.8	27.8	-20.4
	前期	5.7	71.7	22.6	-16.9
	今期－前期	1.7	-6.9	5.2	-3.5
	来期	3.7	74.1	22.2	-18.5
	来期－今期	-3.7	9.3	-5.6	1.9
資金繰り	今期	1.9	79.2	18.9	-17.0
	前期	3.8	81.1	15.1	-11.3
	今期－前期	-1.9	-1.9	3.8	-5.7
	来期	5.7	79.2	15.1	-9.4
	来期－今期	3.8	0.0	-3.8	7.6